

富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	令和4年度第8回富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	令和4年11月17日(木) 午前10時00分から午前10時40分まで
3 開催場所	市役所4階 401会議室
4 審議等事項	○付議議案 議案第1号 令和4年度富津市一般会計予算12月補正予算(第10号)案のうち教育に関する事務に係る部分について 議案第2号 富津市立図書館の指定管理者の指定について 議案第3号 令和5年度富津市立小学校及び中学校の学年始め休業日を定めることについて ○報告事項 報告第1号 専決事項の報告について(後援申請)
5 出席者名	岡根教育長、嶋野教育長職務代理者、坂部委員、藤平委員、池田委員、平野教育部長、中山教育総務課長、黒川学校教育課長、保坂教育センター所長、宮崎主幹、樋口生涯学習課長、平野公民館長、鶴岡教育総務課庶務係長、刈込教育総務課主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一部非公開</span> ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	0人 (定員 6人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>早いものでもう11月となりました。実りの秋ということで、小学校の修学旅行も大貫小学校が本日と明日の日程で行っていますが、これで全ての小学校の修学旅行も終了します。良い思い出ができるものと思います。</p> <p>また、先日の6日には千葉県のアクアラインマラソンが実施され、15,000人が参加して、天候もよく盛大に開催されました。私も市長とともに、開会行事に参加しましたが、道路に溢れんばかりの選手の波がスタートしていく様は圧巻でした。</p> <p>コロナについては、全国的に感染が広まっている状況が見られますが、現在の学級閉鎖等はありません。今後とも予断を許さない状況がまだ続きます。</p> <p>本日、予定されているのは、議案3件 報告1件です。</p> <p>それでは会議を開催します。忌憚のない御意見をお願いします。</p> <p>本日の議事録署名委員の指名ですが、池田委員にお願いします。</p>
池田委員	はい。
岡根教育長	<p>最初に、教育長報告を申し上げます。</p> <p>1ページをお開きください。</p> <p>1の防災研修会ですが、総務省消防大学校客員教授瀧本浩一氏を講師に、11月1日に開催されました。私は午前の部の研修に出席しました。震度に応じて被災する建物の予測や土砂崩れの箇所や通行止めの道路などを予測すること、火災が発生した時の消防体制や通路の確認など、富津市を理解しておくこと、防災計画を熟知しておくこと、公務員としての日頃からの心構えなど、気持ちを一新することとなり、貴重な研修となりました。</p> <p>次に2の第2回南房総教育事務所管内教育長会議ですが、11月4日に君津合同庁舎で行われ、所長から学校訪問を行って感じたこととして、ICT、書くことなど学校独自の取り組みと教育委員会のサポート体制を感じたことなどを冒頭話され、学校再配置があれば、早めに連絡をしてほしいこと、若年層の力量の向上、管理職の若年化、スーパーバイザーの活用、特別支援教員の確保、不祥事根絶、人事異動についてな</p>

どを話されました。

その後、総務課、指導室、管理課から詳細な説明がありました。この会議の後に千葉県教育委員会教育長の富塚氏を交えての情報交換が行われ、県の教員確保策や一学期途中から入る産休代替を4月から配置することにより、講師の確保に努めることなどが話され、その後、各市町から課題が出されました。一つ一つについて書き留めて、現状の見解を頂きました。私からは、特別支援の支援員の配置が今以上必要であり、県として支援してほしい旨と、部活動の地域移行について、各市町とも苦慮しているのは、学校から部活動を切り離してよいのか、どこまでを進めていくのか、その方向性が現在のものでよいのかを伝えました。教育長からは、現在各自治体の課題を積み上げているところなので、課題を出していただきたいとのことでした。

次に3の一日園長ですが、これは、千葉県保育協議会君津支会の支会長を和光保育園の鈴木園長が勤めていることから、富津市の「一日園長」事業として招待されました。当園では、園児一人一人の主体的な判断を尊重し、成長を促しているとのことでした。自由に遊びを創造し楽しんでいる様子を見学し、園長と話すなかで、ときにトラブルとなっても自己解決を促す支援をしているという方針は、学校教育にも通ずる支援の方向性ではないかと思いました。当日はその後、他市の園長さんや富津市の他の保育所の園長さんと懇談をしたのち、給食を頂きました。より一層、小学校との連携が必要ではないかと感じました。

次に4の令和4年度富津市戦没者追悼式ですが、今年もご遺族の方々をお迎えして、短い時間でしたが、富津公民館で開催しました。戦争そのものもあってはならないものですが、国のためとして招聘され、異国の地で命を落とされた方の無念さに触れ、平和の大切さを改めて感じました。遺族の方の高齢化もすすんでおり、戦後77年の時の流れを感じました。

最後に5の第7回鋸山美術館コンクール受賞者新作・審査員作品展レセプションですが、今年も受賞された作品と審査員の皆様の作品を鑑賞し、芸術の秋にふれることができました。私が批評するのも失礼ですが、受賞された作品はどれも熱のこもったというか、時間をかけて取り組んだ力作だと感じました。

<p>黒川課長</p>	<p>以上で教育長報告を終わります。</p> <p>何か、御質問、御意見がございますか。</p> <p>無いようですので、各課報告をお願いします。</p> <p>始めに学校教育課、お願いします。</p> <p>はい。学校教育課から報告いたします。</p> <p>10月31日に401会議室にて、富津市校長会人事要望の会が開かれました。教育長と学校教育課長で対応いたしました。市雇用の指導補助教員、特別支援教育指導員の増員、また、正規職員や専門性の高い職員の配置などの要望がありました。今後、人事異動の際に十分配慮するとともに、県教育委員会にも要望していきたいと考えています。</p> <p>学校教育課からは、以上です。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて教育センター、お願いします。</p>
<p>保坂所長</p>	<p>はい。教育センターから報告いたします。</p> <p>11月4日、コンピュータ主任会議を401会議室で開催しました。『主体的・対話的で深い学び』を実現するためのICT活用について～富津市内小中学校の活用状況から、今後の授業改善を考える～のテーマのもと、小学校2校の先進的な活用方法の紹介をもとに、パネルディスカッション形式でより効果的なICTの活用についての情報交換も行いました。各学校の今後の取り組みに生かせるような内容となりました。</p> <p>11月9日、生徒指導担当者会議を502・503会議室で開催しました。講師に南房総教育事務所スクールソーシャルワーカーの宇山文治先生を迎えて、「よりよい生徒指導の充実のために～不登校児童生徒に係る関係機関との連携について～」のテーマのもとに講演をいただき、不登校の解消に向けて研修を行いました。</p> <p>11月10日、指導補助教員研修会を502・503会議室で開催しました。講師に南房総教育事務所指導主事の松坂和哉先生をお迎えして、演題『生徒指導の機能を生かした「わかる授業」の展開 ～T2としての指導・支援の充実を目指して～』のテーマのもと、指導補助教員として子供たちへのよりよい指導・支援について考える時間となりました。</p> <p>教育センターの報告は、以上でございます。</p>

岡根教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて生涯学習課、お願いします。</p>
樋口課長	<p>はい。生涯学習課から報告いたします。</p> <p>11月6日、ちばアクアラインマラソン2022が開催されました。富津市は、教育委員会職員が、当日、ふつつんでの応援とスタート地点の整列担当として協力いたしました。また、スポーツ推進委員、スポーツレクリエーション推進員、佐貫クラブの方々もボランティアとして協力いたしました。</p> <p>生涯学習課からの報告は、以上です。</p>
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>最後に公民館、お願いします。</p>
平野館長	<p>はい。公民館から報告いたします。</p> <p>10月28日から30日の期間にて、中央公民館、富津公民館、市民会館、総合社会体育館、埋立記念館の5会場で「富津市民文化祭2022」を開催しました。3日間における全体の参観者数は、9,126人であり、前回より4,173人減少しております。特に富津公民館での参観者の減少が多く、子供まつりの減少と小中学校における作品展示の全面中止などが主な要因として考えられます。これら減少要因や反省点などについては、12月に開催される文化祭実行委員会の中でとりあげる予定です。</p> <p>公民館からの報告は、以上です。</p>
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>各課報告の中で御質問・御意見はございますか。</p> <p>無いようですので、次に付議議案に入ります。</p> <p>なお、議案第1号及び議案第2号は、富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。</p> <p>非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>挙手全員ですので、議案第1号及び議案第2号の審議は非公開で行うことに決まりました。</p> <p>この議案は、教育委員会全体に関わるものですので、退席すべき職員の指定はありません。</p>

中山課長

それでは、議案第1号令和4年度富津市一般会計予算12月補正(第10号)案のうち教育に関する事務に係る部分について、説明をお願いします。

はい。それでは、議案第1号について、御説明いたします。

3ページをお開き下さい。

令和4年12月市議会定例会に提出する12月補正予算(第10号)案のうち教育に関する事務に係る部分について、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により、意見を求めるものであります。

4ページ、歳入の総括表を御覧ください。

17款 県支出金、2項 県補助金、8目 教育費県補助金、3節 保健体育費補助金、267万5千円は、市が行う第3子以降の学校給食費無償化事業に対する県からの補助金を補正するものです。事業費の2分の1の補助割合です。

19款 寄附金、1項 寄附金、1目 一般寄附金、1節 企業版ふるさと納税寄附金1,350万円は寄附の申し出を受け、増額補正しようとするものです。企業名は、株式会社キミカ、株式会社東京タワーパーキングセンター、株式会社東京タワースタジオ、産経興業株式会社、株式会社駒井ハルテックです。

次に歳出について御説明いたしますので、7ページ、歳出の総括表をお開きください。

10款 教育費、2項 小学校費、1目 学校管理費、総務管理運営費1の補正は、10節 需用費1,086万6千円の増額は、光熱水費を920万5千円、修繕料166万1千円をそれぞれ増額しようとするもので、光熱水費は電気の使用量が猛暑により大幅に増えたこと、原油価格の高騰によって電気料金が値上げされたことが増額理由です。修繕料は飯野小学校校舎外壁に経年劣化により生じた亀裂等の補修を行おうとするものです。

3項 中学校費、1目 学校管理費、総務管理運営費1の光熱水費は、小学校費と同様に電気使用量の増及び電気料金の値上げによって不足が見込まれるため、812万5千円増額するものです。

次に、4項 社会教育費、3目 公民館費の中央公民館管理運営費の135万7千円、富津公民館管理運営費の259万5千円、4目 市民会館費の市民会館管理運営費の183万5千円、加えて7目 埋立記念館費の富津埋立記念館管理運営費44万9千円は、それぞれの施設で使用する空調用燃料

費及び電気料金の高騰に対応するため、燃料費、光熱水費を増額補正するものです。

続いて、5目 図書館費、図書館整備事業の補正、17節 備品購入費1,350万円は、寄附を受けて図書館用図書を購入するため、18節 負担金補助及び交付金のテナント区画整備工事等負担金496万7千円は、イオンモール富津に対する負担金であり、市立図書館整備工事や物品の搬入作業に伴う光熱水費や警備費用などの現場協力金343万4,970円、イオンモール富津の外壁に設置する図書館の看板、図書館への誘導サインの設置並びにイオンモールのホームページへの掲載費用などに係るオープン販促費として153万1,420円を補正するものです。

次に、5項 保健体育費、2目 給食管理費、総務管理運営関係費の補正は、10節 需用費、修繕料148万8千円は調理に使用する回転釜などの緊急修繕に要する経費を、18節 負担金補助及び交付金535万1千円は県の補助金を活用し多子世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的に、富津市立小中学校に在籍する児童生徒のうち第3子以降の児童270人、生徒95人の3か月分の学校給食費を無償化するため、学校給食費負担者に対し、第3子以降学校給食費無償化事業補助金を交付するものであり、11節の通信運搬費6万2千円は補助金対象者への通知に要する経費を補正するものです。

続いて、8ページにかけて青堀小学校管理運営費の51万6千円、大貫共同調理場管理運営費の328万6千円、天羽共同調理場管理運営費の47万5千円は、電気料金、ガス料金の値上がりに伴い不足が見込まれるため、それぞれの光熱水費を補正するものです。

次に、13ページを御覧ください。

こちらは債務負担行為補正であり、市立図書館の管理運営を富津市立図書館条例第4条の規定に基づき、指定管理者に行わせるため必要となる指定管理料について、新たに債務負担行為を設定するものです。期間は令和5年度から令和9年度まで、5年間の限度額は4億950万円です。

なお、歳入の5から6ページ、また歳出の9から12ページは、参考に課毎の補正内容を記載しております。

以上で議案第1号についての説明を終わります。

御審議の程、よろしくお願いいたします。

岡根教育長	ありがとうございました。
坂部委員	議案第1号について、御質問・御意見等はございますか。
岡根教育長	はい。坂部委員。
中山課長	はい。小中学校管理費の光熱水費の増は、電気使用量の増とのことで すが、電気使用量の増の原因は为什么呢。
坂部委員	はい。お願いします。
岡根教育長	はい。前年度同時期と比較すると夏場の電気使用量が非常に増えてい ます。このことから猛暑での空調設備の使用が大きな要因です。
中山課長	はい。分かりました。
坂部委員	ほかにございますか。池田委員。
岡根教育長	はい。学校における節電対策ですが、教室の空調設備は学習環境が優 先ですので、大胆に節電はできないでしょうが、児童生徒へ指導を含め てこまめな節電が必要ではないでしょうか。特に、体育館は水銀灯を使 っていますか。水銀灯は電気料金がかかり管理が大変ではないでしょ うか。御寄附で2校太陽光発電を設置されました。将来的な観点からL E D化等の投資的な予算編成が必要になってくるのではないでしょ うか。学校現場での節電の意識、設備はどの程度の進捗状況になって いますか教えてください。
池田委員	はい。お願いします。
岡根教育長	はい。事務局としては、学校に節電のお願いの文書を何度か配付して います。また、校長会でもお願いをしています。学校での消費電力の約 5割が教室の照明、コンセントを使用している統計があります。小さな ことかもしれませんが、スイッチを切る等こまめな節電を徹底してい きたいと思います。消費電力の大きい水銀灯のL E D化ですが一遍には難 しいですが、少しずつ実施していきたいと思います。
中山課長	ありがとうございます。学校教育課長いかがですか。
岡根教育長	はい。先生方も通常使用していない教室等は、こまめにスイッチを消 すように意識していますし、児童生徒も係を決めて無駄な電気を使わ ないとか節水にも心掛けています。
黒川課長	節電の意識を高めていく必要があります。電気代の値上げも関係があ りますか。
岡根教育長	はい。関係あります。
中山課長	



<p>岡根教育長</p>	<p>ほかにございますか。無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。</p> <p>それでは、議案第2号富津市立図書館の指定管理者の指定について、説明をお願いします。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>はい。議案第2号について、御説明申し上げます。</p> <p>14ページを御覧ください。</p> <p>本年9月に富津市指定管理者候補者選定委員会が開催され、応募のありました、2社の応募書類、プレゼンテーションについて、富津市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第4条の規定による評価基準により審査が行われ、株式会社図書館流通センターが候補者となりました。</p> <p>このことから、令和4年12月市議会定例会に提出する富津市立図書館の指定管理者の指定について、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を得るため、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により、意見を求めるものであります。</p> <p>15ページを御覧ください。</p> <p>市が、議会の議決を求める議案であります。</p> <p>指定管理者に管理を行わせる公の施設の名称は、富津市立図書館、所在地は、富津市青木一丁目5番地1、指定管理者となる団体は、東京都文京区大塚三丁目1番1号、株式会社図書館流通センター、代表者は、代表取締役 谷一 文子であります。</p> <p>指定管理者の概要は、16ページから18ページにあります議案第2号資料のとおりであります。指定管理者として、全国402の図書館業務を受託し、運営しています。また、装備付図書を全国2,593の図書館に納入している実績があります。指定期間は、令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間です。</p> <p>以上でございます。</p> <p>御審議の程、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>議案第2号について、御質問・御意見等はございますか。</p> <p>はい。嶋野委員。</p>

<p>鳴野教育長職務代理者</p>	<p>はい。指定管理者制度についてですが、大きな問題点がいくつかあります。1つは、図書館の継続性、安定性が失われること。それは、指定期間の設定が3年から5年と短く次回も指定されるとは限らないので、司書が継続して業務に携われない可能性があり、サービスの維持・向上を果たす上での職員の基層の影響が避けられない。また、図書館利用の無料の原則から事業収入が見込まれない。民間業者の最も重要な業務が利潤の追求ですから、収入引く支出、委託費引く経費となりますので、来客者を増やさない工夫をすることで、カウンターの人数を減らし人件費の削減、サービスの拡大発展が期待できない。日本図書館協会でも、図書館の管理運営は、自治体の責任において自治体が直接行うことが基本であり、他の団体に行わせることは望ましくないと提言しています。確かに住民の要望、意見などが業務代行で対応できるのか不安があります。そこで、質問ですが近隣の君津市、木更津市の図書館もこの指定管理者制度を活用しているのかどうか。富津市で管理運営を直営ではできなかったのか、そのような意見はなかったのか教えてください。</p>
<p>岡根教育長樋口課長</p>	<p>はい。近隣の状況をお願いします。</p> <p>はい。指定管理者の近隣の状況ですが君津市、木更津市は直営で行っています。袖ヶ浦市は、一部業務委託で中央図書館、長浦おかのうえ図書館のカウンター業務などを行っていると聞いています。指定管理者制度では対応していません。次の、図書館の継続性、安定性が失われるということですが、指定管理者の指定期間が短いと今後の継続性という問題がありますので、いろいろ検討しましたが市で採用している期限の5年といたしました。また、事業収入が見込まれない点につきましては、指定管理料があまり安いと経営が難しいとの声は承知しています。上限設定に係る経費を細かく算出し、経営が圧迫されないような基準を設定して審査委員会に提出しました。直営で実施できないのか等の意見も多々ありましたが、市としては図書館がなかったのが最低限の司書しか在籍しておりませんので、オープンするにあたり市民サービス向上、創意工夫して来館者を増やし魅力のある図書館にしていくための運営手法として、民間の力を借りてスタートしていきたいとの考えで今まで進めてきました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。</p>

	<p>議会でもそのような質問がありましたが、民間の様々な技術や知識を活用し、また、協議会で市民の声等は取り入れ、しっかり運営していきます。司書を配置し、公設で運営するよりも指定管理者で運営するメリットが大きいです。図書館流通センターは、指定管理者受託件数も多く手掛けているので概ね大丈夫だということです。逆に、マンネリ化しないように手綱を締めて指定管理者と連携を図っていく必要があります。</p>
池田委員	<p>ほかにございますか。</p> <p>はい。指定管理者を株式会社図書館流通センターに指定することについて異論はございません。</p>
岡根教育長	<p>確認ですが、8月の定例会の時に、市立図書館の図書の取得の議案がありました。その時の取得先が株式会社図書館流通センターでしたが、図書の取得契約と指定管理者契約とが同一会社にならないといけないのですか。</p>
樋口課長	<p>はい。お願いします。</p>
池田委員	<p>はい。同一会社でなければならぬことは全くございません。株式会社図書館流通センターは全国でも指定管理者の受託業務も402館、また、図書の販売も主要な業務として行っていますので、今回、候補者になりました。</p>
樋口課長	<p>結果として同一になったのですね。</p>
岡根教育長	<p>はい。</p>
池田委員	<p>よろしいでしょうか。</p>
樋口課長	<p>はい。株式会社図書館流通センターは、全国でも多く受託していますが、千葉県でも13の指定管理者を受託しております。船橋市、習志野市、八千代市など。また、明石市は商業施設の「パピオスあかし」の中で市立図書館を指定管理者で運営しています。指定管理者で運営している図書館の視察をしたらよいのではないのでしょうか。市民の方からの意見等があったとき、視察してこの会社だったらという説得力があったら良いと思いました。</p>
岡根教育長	<p>はい。教育長は、つがる市の「イオンモールつがる柏」の中の市立図書館を視察しています。</p>
池田委員	<p>2年前にイオンから図書館の提案があり、市長、その当時の議長、生</p>

樋口課長	<p>涯学習課長とつがる市を視察しています。つがる市が、力を入れている事業で、富津市で計画している指定管理者で運営していました。図書館流通センターが様々な技術や知識を活用している会社であると思いましたが、イオンとの話がまとまりませんでした。今回、イオンから提案があり、いろいろと検討し実施していこうと思います。</p> <p>司書は、八千代市、茂原市、習志野市等に視察をして確認しています。私も1箇所、2箇所は視察をしています。大事なものは教育委員会と指定管理者と連携して運営していくことだと思いを進めていきます。</p>
岡根教育長	<p>ほかにございますか。無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。</p> <p>ここで非公開を解きます。</p> <p>次に、議案第3号令和5年度富津市立小学校及び中学校の学年始め休業日を定めることについて、説明をお願いします。</p>
黒川課長	<p>はい。議案第3号について、御説明いたします。</p> <p>19ページを御覧ください。</p> <p>本議案は、富津市立小学校及び中学校の学年始め休業日は、富津市立小学校及び中学校管理規則第19条の2に4月1日から4月5日までと定めておりますが、令和5年度は、同休業日に休日が含まれるため、新年度準備期間を確保したく1日延長し、同規則ただし書きの規定により、教育委員会の承認を求めるものでございます。</p> <p>御審議の程、よろしく申し上げます。</p>
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第3号について、御質問・御意見等はございますか。</p> <p>他市の状況はどうですか。</p>
黒川課長	<p>はい。近隣の4市ですが、木更津市は学校ごとで定めています。袖ヶ浦市は富津市と同一に定めています。君津市は学校により多少違います。令和5年度は、他3市は10日からです。</p>
岡根教育長	<p>ほかにございますか。</p> <p>はい。坂部委員。</p>
坂部委員	<p>はい。1日増やすだけで大丈夫ですか。</p>
岡根教育長	<p>はい。お願いします。</p>

黒川課長	はい。各学校長とも事前協議をしました。各学校の行事等を考えますと1日でも早くスタートをしたいとのことです。準備も対応できます。
岡根教育長	<p>ほかにございますか。無いようですので、議案第3号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第3号は、承認されました。</p> <p>次に、報告事項に入ります。報告第1号専決事項の報告について（後援申請）、説明をお願いします。</p>
中山課長	<p>はい。報告第1号専決事項の報告について（後援申請）について、御説明いたします。</p> <p>22ページを御覧ください。</p> <p>後援申請がありましたので、富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、記載のとおり2件をそれぞれ承認しましたので、同条第2項の規定により報告するものです。個別の内容についての説明は割愛させていただきますので、御了承ください。</p> <p>以上でございます。</p>
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第1号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、委員の皆様から何かございますか。</p> <p>無いようですので、教育総務課、お願いします。</p>
中山課長	はい。それでは、次回の教育委員会会議の日程でございますが、12月22日、木曜日、10時から401会議室において開催を予定しておりますので、よろしくをお願いします。
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>以上で教育委員会定例会は、終了させていただきます。</p>